

令和4年度 岩手県立大学宮古短期大学部
入学者選抜・追試験

解答例・出題の意図等

【問題全体についての出題の意図】

思考力・判断力・表現力を総合的に評価する。出題文に登場する、医師の特有な労働環境と「働き方改革」、「医師の都市偏在」などの説明を理解し、設問の趣旨に沿って自分の意見を論じることが求められる。

〔問1〕

■解答例

医師の労働環境は、「応召義務」や患者の命を優先するがゆえの長時間労働の容認などの風潮にある。このような状況を改善するためには、かかりつけ医の受診などの市民の意識の変革、医師の都市部への偏在、激務や訴訟リスクを抱える外科や産婦人科を敬遠する「診療科偏在」などの問題など地域医療の在り方を抜本的に見直す必要がある。地域・診療科の医師偏在を是正し、人口構成に即した適切な医療体制の構築が求められている。(198文字)

■評価のポイント

厚生労働省有識者会議の報告書の内容と筆者の意見を区別し、医師の労働環境に大きく影響する地域医療の在り方について言及しているかを問う。

〔問2〕

■出題の意図・評価のポイント

医師の働き方改革に関する諸問題が、単なる労働に関する問題だけではなく、医師の育成、都市部への人口集中による医師の偏在など、様々な社会問題と密接に関連していることを理解し、明瞭な論旨をもって、論理的かつ説得力ある文章で論じることが問われている。